

■タイトル	扉通行時の転倒防止対策
■概要	実験室と非常階段とを行き来する際に利用する扉(写真1)には足元に約5cmの段差があり、躓く危険性がある。そこで、目線の位置に段差注意のイラストを貼り(写真2)、足元の段差にはトラテープで注意喚起を行った(写真3)。



目線の位置に段差注意のイラスト

段差にはトラテープで表示

写真1



写真2



写真3

【アピールポイント】（特徴、効果など自由に記載下さい。）

- ・目線の位置にイラストで注意喚起することで、人目に付きやすく、誰が見ても分かりやすい。